

授業科目 養護概論

【担当教員名】 石崎 トモイ		対象学年	2	対象学科	看護
		開講時期	後期	必修選択	選択
		単位数	2	時間数	30
【カリキュラムポリシーとの関連性】					
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	
◎	◎	◎	◎	○	
【概要・一般目標：G10】 養護教諭は、地域の特定の集団である学校現場において、教育職員として学校保健の中心的役割を担うものであることを理解する。また、児童生徒理解と子ども観を整理し、児童生徒の健康保持増進のための全ての養護活動の具体的方策と主体的展開方法を解説する。					
【学習目標・行動目標：SBO】 1) 学校教育の役割を理解し、養護教諭の位置づけを概説できる。 2) 学校看護婦誕生の歴史の経緯を理解し、養護教諭職務の専門性を概説できる。 3) 子ども（養護教諭の対象者）を多側面から理解し、記述できる。 4) 養護教諭職務（養護活動）の実際では、健康管理と健康教育を具体的概説ができる。					
回数	授業計画・学習の主題			SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	学校教育と養護教諭（学校の範囲・養護の概念・子どもの健康問題）			1	パワーポイント講義・資料の解読
2	養護教諭と関連職種 学校看護婦誕生・関連職種の実態			2	講義・資料の解読とグループワーク
3	養護教諭の歴史の変遷（養成制度・子ども観の変遷）			2	講義・資料及びテキストの解読
4	児童生徒理解（子どもの発育発達・学校生活における子どもの関わり）			3	ドキュメント（VTR視聴）・レポート作成
5	養護教諭の専門性（専門職の要件・養護の本質・保健室）			2/3	講義・資料及びテキストの解読
6	養護教諭の専門性とその歴史（専門職化の歴史的過程・中教審答申と養護教諭の役割）			4	講義・グループワーク
7	養護教諭と保健室（保健室の基本的機能・保健室の特性）			1/4	講義・研究資料及びテキストの解読
8	保健室経営と学校教育（健康問題の把握・保健室経営方針の策定）			2/4	パワーポイント講義・資料の解読
9	保健室来室者対応（救急処置過程・問診と検診・来室者記録）			3/4	講義・資料の解読・グループワーク
10	保健室経営と学校保健（法的根拠の確認・学校保健計画・学校保健の評価）			1/4	講義・グループワーク・資料の解読
11	環境衛生管理と養護活動（定期点検と日常点検・学校薬剤師の役割）			4	講義・グループワーク・資料の解読
12	感染症対策と養護活動（校内体制・関連機関との連携）			4	講義・資料の解読とテキストの解読
13	特別支援教育（保健室登校・校内連携・校内体制）			1/4	ドキュメント（VTR視聴）資料の解読・グループワーク
14	健康教育と養護活動（健康相談・健康相談活動）			4	講義・資料の解読とテキストの解読
15	まとめ			全	
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)		「新 養護学概論」	大谷尚子他	東山書房	2011・2,505円
参考書		養護教諭執務の手引き	新潟県養護教員研究協議会	新潟県学校保健会	2011・2,000円
その他の資料		養護概説（四訂版）	三木とみ子他	ぎょうせい	2011・3,333円
【評価方法】 出席・参加態度など 10% レポート 10% 定期試験 80%			【履修上の留意点】 ・遅刻しないで授業に参加する。		